

令和6年度地域における大学振興・若者雇用創出事業評価委員会
議事要旨

日時：令和6年11月20日（水）11:00～12:00

場所：中央合同庁舎8号館7階新地方創生本部事務局会議室

1. 議事

(1) 本申請枠：地方公共団体Aの審議

事務局から書面評価取りまとめ結果の説明があったのち、委員による意見交換を行った。委員からの主な意見は次のとおり。

- ・大学改革や人材育成の点について、もう少し具体的なところがあればいいと感じた。
- ・大学Bの積極的な関与が明確に記載されているため、非常に期待が持てる。
- ・新たに作る研究所の規模感や設備について、現地評価で確認したい。
- ・トップレベル人材が、実際にどの程度本事業に関与するのか確認したい。
- ・1つめの事業に、2つめの事業の技術がどのように応用できるのか確認したい。

以上の議論を踏まえ、地方公共団体Aについて、現地評価でこれらの内容を確認することにした。

(2) 計画作成支援事業：地方公共団体Cの審議

事務局から書面評価取りまとめ結果の説明があったのち、委員による意見交換を行った。委員からの主な意見は、次のとおり。

- ・地方公共団体Cや大学Dが得意とする分野で事業を進めていくことになるため、実施力に期待が持てる。
- ・全国的に知名度が高い企業と連携することで、さらに販路を広げることができ、また、ビジネスのノウハウを人材育成に活用できるのではないかと考える。
- ・大学Dが本交付金申請前から行っている大学改革と今回の事業とのつながりを明確にしたい。
- ・地元生産者がこのプロジェクトにどのように主体的に関与していくのかを確認したい。
- ・本事業における研究分野は他大学でも力を入れているため、そういった大学との連携の可能性について確認したい。

以上の議論を踏まえ、地方公共団体Cについて、面接評価でこれらの内容を確認することにした。

以上